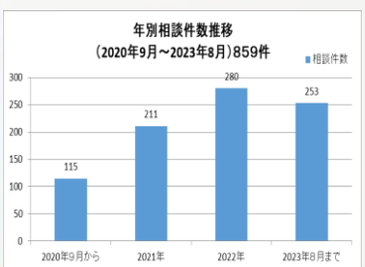
東北駆け込み寺

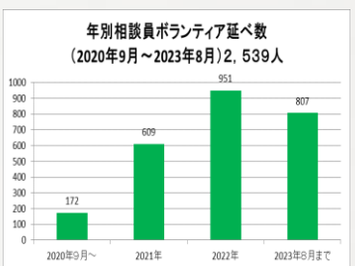
No.36
2023年9月1日

いろは横丁相談室だより

いろは横丁に相談室を開設して3年

東北駆け込み寺は、各方面からの支援を頂き、2020年9月に現在のいろは横町に専用相談室を開設できました。8月で3年が経過し、累計相談件数859件、ボランティアの参加は2，539人と年々増加しており、悩みを持つ方々の重要な拠り所になっています。皆さまには引き続きご支援、ご協力をお願い申し上げます。





被災地での夏祭り支援

被災地支援事業として7月22日仙台市田子西復興住宅、8月26日石巻吉野町復興住宅の夏祭りを支援。







まこのりさん転勤！ありがとうございました



毎週土曜に当番した閖上相談室の皆さんとお別れ会

コロナ禍の2021年10月から相談員の仲間にして頂きました。これまでボランティアの経験はありませんでしたが、平日の夜と土曜日に駆け込み寺の当番に入り、何もわからない中で自分なりに相談者の方に寄り添って傾聴したつもりです。お話しをお聞きする事でどの程度お役に立てたかはわかりませんが、どの相談もその人が人生を必死に生きたリアルな物語でした。幾つかは時間が経ってもなかなか忘れる事ができません。駆け込み寺の活動は私の人生にたくさんの影響を与えて下さいました。関わりのあった相談員の方には本当に感謝いたします。織笠さんと皆様には、この素晴らしい活動を永く続けられるよう、福岡県久留米市からお祈りしております。定年退職しましたら、仙台に戻るつもりですので、その時はまたよろしくお願いします。まこのり（足立）

コラム　№22　『生ハムメロン』

母の実家で家庭菜園をやっており、野菜をたくさん育てている。ナス、きゅうり、トマトに枝豆。毎年段ボールいっぱいの夏野菜を送ってくれる。

今年初めて、なんとメロンをもらった。作っているのは母の兄だが、もともと学校の理科の先生だっただけに、実験好きの研究者気質。数年前からメロンの栽培に取り組みはじめ、数々の試行錯誤を経てようやく納得のいくものが出来上がったらしい。

メロンは高級品なのに、今年は家にゴロゴロと転がっている。大きな声では言えないが、毎日食べていると少し飽きてくる。違う食べ方をしてみようと思い、生ハムと合わせてみた。食べてみると、メロンの上品な甘さに生ハムの塩気が何ともクセになる味わい。調子にのって白ワインも合わせてみたら、これがまた絶品なのだ。生ハムメロン。まさか結婚式以外で食べられる日が来るとは夢にも思わなかった。



こんな体験ができるのも、ひとえに親戚のおかげ。旬の果物と夏野菜を楽しむ日々がしばらく続きそうだ。　　ようこ

8月の相談状況

【相談内容別】

・ＤＶ	0件
・家族の問題	8件
・ストーカー	2件
・自殺の問題	3件
・心の問題	13件
・仕事の問題	4件
・生活の問題	2件
・病気の問題	0件
・住宅の問題	1件
・ひきこもり	1件
・恋愛の問題	3件
・お金の問題	1件
・その他問題	3件
合計	41件

【年代別】

・10代	0件
・20代	4件
・30代	12件
・40代	16件
・50代	6件
・60代	2件
・70以上	1件
・不明	0件
合計	41件

【男女別】

・男性	14件
・女性	27件
合計	41件

【ボランティア延べ人数　120人】
仙台45人、閖上16人、石巻15人、仙南19人、岩手25人